



No.3 令和6年5月29日

「話し合い」で解決できる学校をめざして

新緑とさわやかな風の中で過ごした5月が過ぎ、初夏の香りが漂う6月に入りました。毎朝、校門で子どもたちを迎えていると、朝の気温が少しずつ高くなっていくのがわかります。

さて、今年度は、合言葉を「友達と 仲よく遊び 助け合い あいさついっぱい 芳賀東」とし、教育活動を進めています。そこで、5月の朝会は、この合言葉にちなんで「話し合い」について、次のような話をしました。



今日は、合言葉の「仲よく遊び 助け合い」について考えたいと思います。私は、この合言葉の「友達」って、仲のいい子だけ、気が合う子だけ、同じクラスの子だけ、という意味ではない、と思っています。「誰とでも仲よく遊び 助け合い」ができるようになって、「みんななかよし」の学校になってほしいと思っています。そう考えると、「みんななかよし」って、簡単なようで難しいですね。それは、一人一人は違う人間で、みんな考えが違うからです。当然、けんかになったり、嫌な思いをしたりすることがあるよね。そんなときの解決方法は「話し合い」だよ。話し合うことによって、みんなが納得できることを見つけていくのです。それが「一人一人を大切にしたい『みんななかよし』の学校」につながると思うのです。

話し合いって、とても大切です。話し合いには他にもこんなよさがあります。

1 新しいアイデアを生み出す

「三人寄れば文殊の知恵」と言いますが、自分一人では気づかぬ多くのアイデアを集めることができます。

2 チームワークを高める

話し合いで意志の疎通をはかり、互いの立場や意見を納得していくことがチームワークを高める近道です。

3 人間関係をよくする

話し合いは「人の和」を生み出すよい方法の一つです。話し合うことで、お互いのことをわかり合うことができます。

話し合いのコツを考えてみましょう。

- 1 みんながOKと言える一番の目標を決める。
- 2 聞くことを大切にする。
- 3 感情的にならない。
- 4 全員が納得できるものを考える。

さあ、話し合いのコツを身につけて、何か困ったことがあったら「話し合い」で解決できる、そんな学級、学校にしていきたいと思います。



本校では、子どもたちが自分たちで考え、自分たちで決められるように支援しています。トラブルがあっても自分たちで解決できるようになると、協力しようとする気持ちが生まれ、きっと「みんななかよし」の学校になれると思います。御家庭でもぜひ、「話し合い」を大切に、自分で決めることができる子どもに育つよう、応援をお願いします。

芳賀地区陸上記録会

5月15日(水)に、真岡市総合運動公園陸上競技場において、芳賀地区陸上記録会が開かれ、8名の5・6年生が参加しました。暑い一日でしたが、練習の成果を



を發揮すべく取り組みました。6年生の〇〇〇〇さんが100m走15秒22の記録で4位入賞、6月23日(日)に行われる県大会に出場することになりました。県大会でも力を發揮してほしいです。

当日、学校に残っていた5・6年生は校内ミニ陸上記録会を開き、自分の記録に向かって取り組みました。



5年生田植え体験

5月21日(火)に、5年生が農事組合法人「農音」の方々のご指導のもと、手植えによる田植え体験をさせていただきました。作業が終わった後には、最新の田植え機による作業も見学させていただきました。社会科の「米づくりのさかんな地域」の勉強をするに当たって貴重な体験をすることができました。10月には稲刈りも体験させていただきます。



避難訓練 (地震・火災)

5月17日(金)業間の時間に、地震の後に火事になった想定で避難訓練を実施しました。おさない・かけない・しゃべらない・もどらない・ちかづかない、「お・か・し・も・ち」の合い言葉通りに素早く静かに避難できました。ご家庭でも緊急時の避難について話題にしてみてください。



1年生を迎える会

5月10日(金)に児童会の集会生活委員会が、「1年生を迎える会」を計画して開催しました。1年生が早く学校に慣れ、なかよし班(1年生から6年生までの縦割り班、清掃などを行う班)の活動がスムーズに行えることを目的に、自己紹介、先生を鬼にした増やし鬼、〇×クイズを行いました。



業間活動 体力づくり

本校では、運動の日常化を図り、運動に親しむ意欲を育て、体力向上を図るために、週2回、業間活動として、体力づくりを行っています。5・6月は、柔軟性を高めるストレッチタイム、投力を高めるためのジャベリックボール投げを行っています。2学期は持久走、3学期は縄跳びなどを取り入れて、様々な運動経験の場を設け、「投・跳・投」の力をバランスよく高めていきます。

